

平成29年度 厚木東高等学校 年間指導計画

教科・科目	芸術・音楽Ⅱ	学年	第2学年	教科書	教育芸術社「高校生の音楽2」
		単位数	2単位	副教材	Music Navigation(音楽史・楽典・ノート)

学習目標	1. 楽曲の曲想に関心を持ち、意欲的に歌唱表現をする。 2. 楽曲にふさわしい器楽表現をするための技能を身につける。 3. 様々なジャンルの音楽を鑑賞し、自己の音楽世界を広げる。
------	---

学習方法	一斉授業と個別指導を組み合わせで行う。
------	---------------------

学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨	
	①	音楽への関心・意欲・態度	音楽や音楽文化に関心を持ち、歌唱・器楽・創作・鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	
②	音楽表現の創意工夫	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱・器楽・創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽を作るかについて表現意図をもっている。		
③	音楽表現の技能	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱・器楽・創作の技能を身に付け、創造的に表している。		
④	鑑賞の能力	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。		

評価の観点	①音楽への関心・意欲・態度	②音楽表現の創意工夫	③音楽表現の技能	④鑑賞の能力
授業観察	○	○	○	
実技テスト	○	○	○	
プリント提出	○	○	○	○
観点別比重	20%	30%	30%	20%

学期	内容のまとめ	時数	単元(題材)	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法
1	音楽に親しむ	8	歌唱	独唱・斉唱・合唱 (イタリア歌曲、ドイツ歌曲)	①意欲的・主体的に歌っている。 ②各々の楽曲の曲想を感じ取り、歌を自分のものとして表現できている。 ③正しい発声法による声域の拡張を目指している。	・発声練習 ・課題曲から任意の1曲を選択し実技テスト(独唱)
	音楽の仕組みを考える	3	鑑賞	バロック～古典派の音楽	③クラシック音楽について、音楽史の流れや楽曲の特徴などを理解している。 ④豊かな感受性をもって鑑賞している。	・鑑賞レポート提出 ・プリント学習 ・楽器当て小テスト
	様々な音楽に触れる	14	器楽創作	キーボードを使用したコード理論の学習 音階の学習 物語に効果音をつける。	①主体的に課題に取り組んでいる。 ②創作課題に、コード理論や音階の学習を効果的に取り入れている。 ③各自の表現したい内容を、効果的に他者に伝えようとしている。	・小テスト ・創作課題の発表
鑑賞			2	ロマン派の音楽	③クラシック音楽について、音楽史の流れや楽曲の特徴などを理解している。 ④豊かな感受性をもって鑑賞している。	・鑑賞レポート提出

2	楽器の特徴を学ぶ	8	器楽	・クラシックギターの演奏	①ギターの仕組みや音色の特徴に興味を持ち、積極的に課題に取り組んでいる。 ②コード理論の学習を生かし、工夫して演奏している。 ③正しい奏法を理解して演奏している。	・実技テスト	
		14	歌唱 器楽	・グループまたは個人で課題を選択し、発表をする。	①主体的に課題に取り組んでいる。 ②個性を生かした演奏形態の工夫をしている。 ③正確な音程・リズムで表現し、美しいハーモニーを作ることができる。	・任意の楽器または歌で発表 ・記録ノートの提出	
	様々なジャンルの音楽について知る	6	鑑賞 歌唱 器楽	・映像資料や音原を参考に、ロック、ポップス、ジャズなど、それぞれの音楽の特徴を理解し、そのルーツを学ぶ。また、それぞれの特徴を生かした演奏をする。	①意欲を持って取り組んでいる。 ②楽曲の構成から、自分の役割を理解し、工夫して演奏している。 ③楽曲の特徴から、音楽を構成している要素を理解し、演奏できている。 ④豊かな感受性を持って鑑賞できている。	・小テスト ・練習	
3	多様な表現形態について考える	10	歌唱 器楽	・合唱 ・アンサンブル	①意欲を持って演奏に取り組んでいる。 ②譜面から楽曲の特徴を分析し、どのように表現すればよいか考えることができる。 ③言葉の抑揚や、フレーズのまとまりについて意識して演奏できている。	・プリント学習 ・実技テスト	
	現代の音楽	5	鑑賞	・ロマン派以降の音楽史の流れについて学ぶ。	③クラシック音楽について、音楽史の流れや楽曲の特徴などを理解している。 ④豊かな感受性をもって鑑賞している。	・鑑賞レポート提出 ・プリント学習	
合計時数(50分授業)		70					